

平成25年度出水期前堤防点検

5月8日～5月14日にかけて、五所川原出張所が管理する岩木川において、堤防の安全性を確認するため、徒歩による堤防の目視点検を実施しました。点検は五所川原出張所の職員が行いました。雑草が生い茂る前の実施だったので、比較的堤防の状況は見やすいものでした。

点検の結果、堤防法面の法崩れ、堤防法尻の水溜まり、堤防法面の植生不良などが見受けられましたが、堤防に重大な損傷箇所はありませんでした。今回発見した異常・変状箇所については、順次補修等の措置を講じて参ります。

堤防点検では以下の項目を重点的に点検します。

- ①形状—亀裂、沈下、滑り、ガリ浸食、法勾配など
- ②植生—有害植物の繁茂、裸地化、腐植土化など
- ③質—絞め固まり具合、湿潤対策・滞水状況、モグラ穴など

天端とは・・・堤防の最も高い平らの部分。
 法面(のりめん)とは・・・堤防側面の斜面のこと。
 法肩(のりかた)とは・・・法面の最も高い部分の端のこと。
 法尻(のりじり)とは・・・法面の最も低い部分の端のこと。

堤防イメージ





▲点検している状況



▲点検での一コマ(へビ出現)



▲点検での一コマ(岩木山とりんご園)
雲の形が羽のように見えます。



▲点検での一コマ(堤防の桜が満開)



▲雨水による法面浸食



▲堤防法尻の水溜まり



▲法面踏み荒らし



▲堤防法面の崩落



▲法面踏み荒らし(タイヤ跡)



▲堤防法肩の補修状況

**今回もまた不法投棄を発見しました！！
【河川が汚れますので不法投棄は絶対やめましょう！！】**



がんばろう！東北